

経皮的冠動脈ステント留置術を受けた患者さんへ

地方独立行政法人大牟田市立病院では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。

当該診療情報等の使用については研究計画書に従って仮名加工化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じております。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ先までご連絡ください。

また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。**本件研究の対象者に該当されると思われる方またはその代理人の方で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。**なお、その申し出は研究成果公表前までとなりますのでご了承願います。

研究課題名	CT-guided PCI の有用性についての検討
研究責任者	地方独立行政法人大牟田市立病院 循環器内科 責任者名：貞松研二
研究の目的と意義	<p>経皮的冠動脈形成術（PCI）は多くの症例において、血管内イメージング（IVI）が使用されている。造影所見と IVI 所見をもとに治療が行われており、この IVI ガイダンスで行われる PCI は造影所見のみと比較して、使用造影剤量の減少、心血管イベントの低下と関係している。近年の心臓 CT の進歩により、IVI と同等の所見を得ることが可能となっており、心臓 CT ガイダンスによる PCI を IVI ガイダンスと比較検討する。</p> <p>* この研究は、大牟田市立病院倫理委員会臨床研究専門部会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。</p>
調査データ 該当期間	2021 年 1 月～2025 年 7 月までの情報を調査対象とします
研究の方法 (使用する試料等)	● 対象となる方 受診科：地方独立行政法人大牟田市立病院 循環器内科 対象疾患：冠動脈疾患で経皮的冠動脈ステント留置術を受けた患者

	<p>●研究の実施期間 病院長の研究実施許可日から 2026 年 12 月 31 日</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 ・患者情報、臨床検査データ、心臓カテーテル検査情報</p>
外部への情報提供	外部への情報提供は行いません。
試料・情報の提供の の辞退に関するお申 し出先・お問い合わせ せ先	地方独立行政法人大牟田市立病院 循環器内科 貞松 研二 電話：0944-53-1061（平日 9 時～16 時）